

2021年6月16日 全8頁

Indicators Update

2021年5月貿易統計

輸出数量は中国向けが減少も、欧米向けが好調

経済調査部 エコノミスト 岸川 和馬

[要約]

- 2021年5月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+49.6%と大幅に増加し、現行統計史上2番目に高い伸び率を記録した。とりわけ全体を押し上げたのは、自動車や同部分品、鉄鋼などであった。ただしこれは前年同月のコロナショックによる急減の裏の影響によるもので、季節調整値で見ると輸出金額は前月から横ばいであった。中国向け輸出が振るわなかったが、足踏み状態にあった欧米向け輸出の増加がこれを補った。
- 輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲2.0%と3カ月ぶりに減少した。地域別に見ると、前月の増加の反動によって中国向け（同▲8.2%）の減少が全体を大きく押し下げた一方、米国向け（同+5.0%）やEU向け（同+5.5%）は増加に転じた。
- 先行きの輸出は増加が続くとみている。高水準のインフラ投資が期待される中国向けの輸出が引き続き全体をけん引するほか、行動制限措置の緩和が進む欧州向け輸出は回復が加速していこう。ただし、世界的な半導体不足が国内の自動車生産を抑制し、輸出の足かせとなる可能性には留意が必要だ。

【貿易金額】輸出金額は前年の裏の影響で現行統計史上2番目の伸び率に

2021年5月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+49.6%と大幅に増加し、1980年4月以来となる現行統計史上2番目に高い伸び率を記録した（図表1）。とりわけ全体を押し上げたのは、自動車や同部分品、鉄鋼などであった。ただしこれは前年同月のコロナショックによる急減の裏の影響によるもので、季節調整値で見ると輸出金額は前月から横ばいであった。中国向け輸出が減少したが、足踏み状態にあった欧米向け輸出の増加がこれを補ったことは前向きに評価できよう。

輸入金額は前年比+27.9%と大幅に増加し、11年ぶりの高い伸び率となった。品目別では原油及び粗油が大きく押し上げており、前年の原油価格の暴落の裏の影響が表れたとみられる。季節調整値では前月比+0.7%と小幅な増加にとどまった。輸入金額の変動を数量・価格に要因分解すると、輸入数量（大和総研による季節調整値）は同▲5.3%と減少した一方、輸入価格（同）は同+6.3%と上昇した。輸入価格の上昇は足元の資源価格の高騰を反映しているとみられ、原油及び粗油のほかにも鉄鉱石や非鉄金属などが全体を押し上げた。貿易収支は季節調整値で+431億円と3カ月連続の黒字であった。

図表1：貿易統計の概況

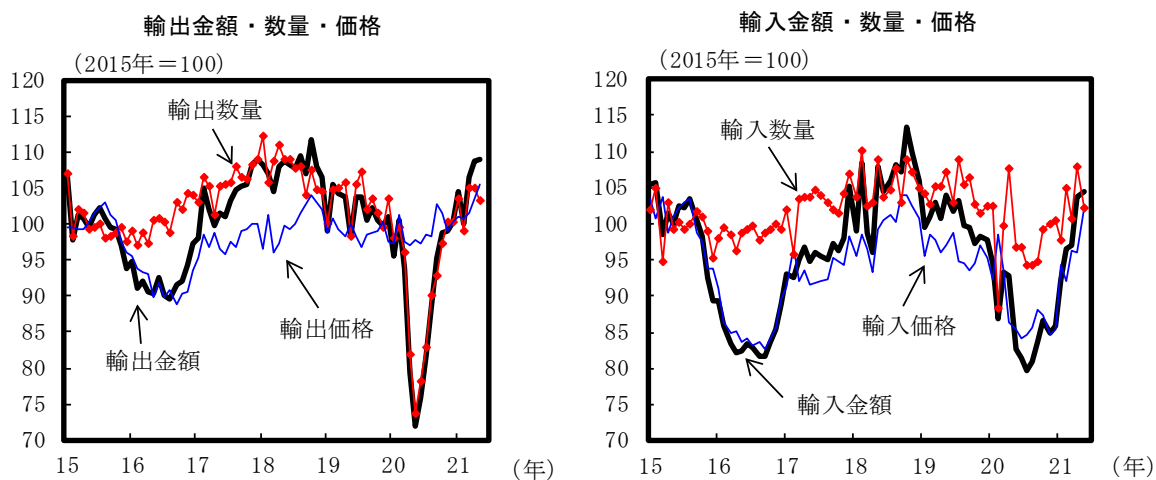
		2020年				2021年				
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
原系列 前年比 %	輸出金額	▲4.9	▲0.2	▲4.2	2.0	6.4	▲4.5	16.1	38.0	49.6
	コンセンサス									50.9
	DIRエコノミスト予想									53.3
	輸入金額	▲17.1	▲13.1	▲11.0	▲11.5	▲9.4	11.9	5.8	12.8	27.9
	輸出数量	▲7.7	▲1.6	▲3.9	▲0.1	5.3	▲4.3	12.6	28.4	38.6
	価格	3.0	1.5	▲0.2	2.1	1.0	▲0.1	3.1	7.4	8.0
季節 調整値 前月比 %	輸入数量	▲8.1	▲5.5	▲2.1	▲2.0	▲4.1	22.0	3.9	1.2	6.9
	価格	▲9.8	▲8.0	▲9.1	▲9.7	▲5.5	▲8.3	1.9	11.4	19.6
	貿易収支(億円)	6,674	8,582	3,558	7,447	▲3,272	2,117	6,578	2,531	▲1,871
	輸出金額	7.5	3.7	0.3	1.3	4.1	▲4.4	6.5	2.2	0.0
	数量	3.0	4.8	3.0	0.0	3.4	▲4.2	5.7	0.2	▲2.0
	価格	4.4	▲1.1	▲2.6	1.3	0.7	▲0.3	0.7	2.1	2.0
季節 調整値 前月比 %	輸入金額	3.4	3.7	▲2.2	1.2	7.5	4.7	0.3	7.0	0.7
	数量	0.6	4.7	0.8	0.5	▲2.7	7.4	▲4.0	7.1	▲5.3
	価格	2.8	▲0.9	▲2.9	0.8	10.5	▲2.5	4.6	▲0.1	6.3
	貿易収支(億円)	5,512	5,688	7,104	7,228	5,619	▲128	3,765	844	431
	税関長公示レート	105.96	105.51	104.68	104.11	103.57	104.50	107.13	109.56	108.80

(注1) 税関長公示レートは円/ドルレート。コンセンサスはBloomberg。

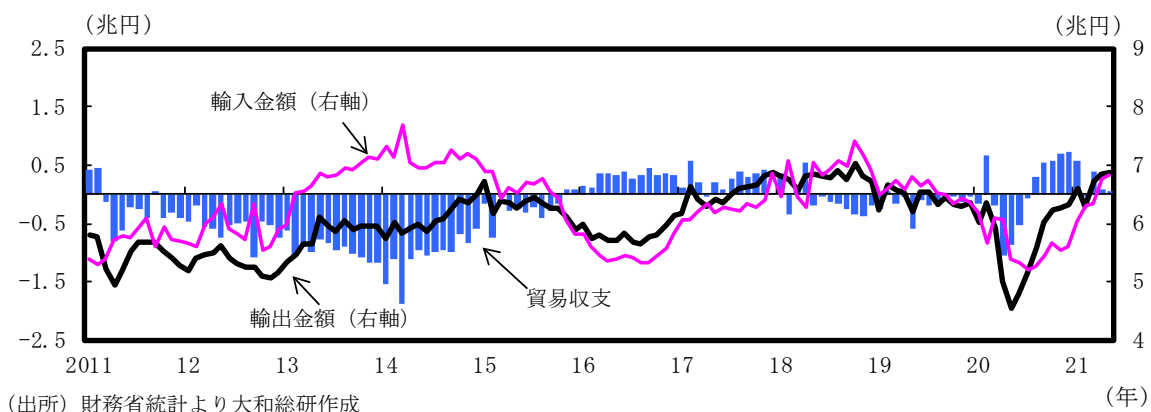
(注2) 数量と価格の季節調整値は大和総研による。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

図表 2：輸出金額・数量・価格、輸入金額・数量・価格（季節調整値）



図表 3：輸出、輸入、貿易収支（季節調整値）



【輸出数量】中国向けが振るわず全体で見れば減少も、欧米向けが好調

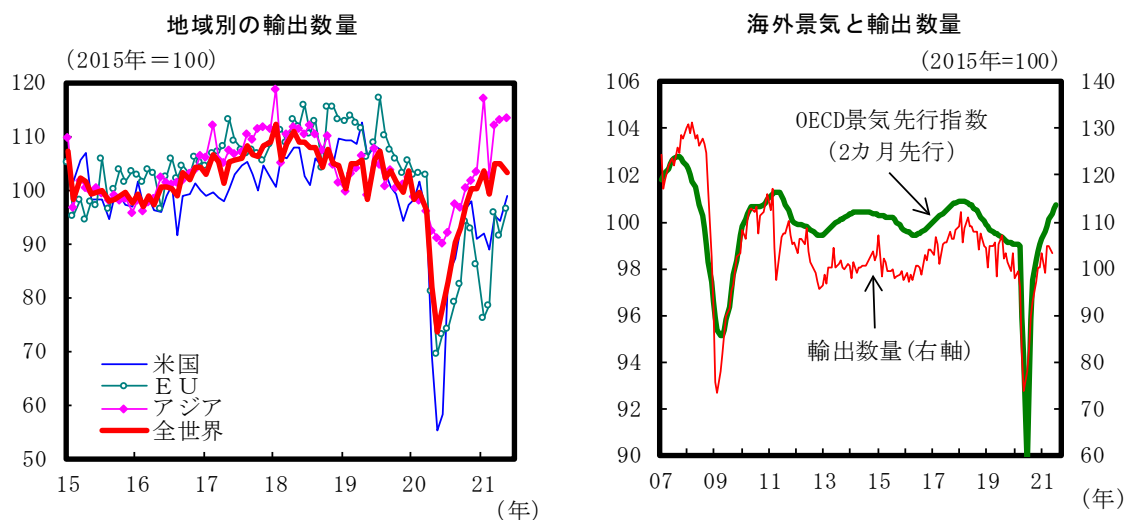
5月の輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲2.0%と3カ月ぶりに減少した。地域別に見ると、中国向け（同▲8.2%）の減少が全体を大きく押し下げた一方、米国向け（同+5.0%）やEU向け（同+5.5%）が増加に転じた。アジア向け（同+0.5%）は小幅に増加したが、全世界向けの減少を踏まえれば季節調整が影響して伸び率がプラスになったとみられるため、やや割り引いてみる必要がある。

米国向け輸出は2カ月ぶりに増加し、コロナ禍直前（2020年2月）に迫る水準まで回復した。自動車の部分品や鉄鋼、自動車のエンジンを含む原動機など、自動車生産に用いられる財の輸出が増加した。米国における旺盛な自動車需要を反映して在庫の積み増しの動きが広がっているとみられる。他方、自動車の輸出は2カ月連続で減少した。半導体不足などを背景に、日本国内での自動車の減産が輸出の停滞に繋がっている可能性がある。

EU向け輸出は2カ月ぶりに増加した。前月に減少していた電算機類の部分品が増加したほか、二輪自動車などが全体を押し上げた。また、このところ高水準で推移してきた鉄鋼や半導体等製造装置も好調さを維持しており、ドイツなどで製造業受注が持ち直していることを反映しているとみられる。EU向け輸出数量は他の地域向けに比べて回復が遅れていたが、足元では回復が加速していると評価できよう。

アジア向け輸出では自動車の部分品やICなどの中間財が増加した一方、これまで全体をけん引してきた自動車や半導体等製造装置が減少した。半導体等製造装置はASEAN向けなどが増加したものの、中国向けは前月の大幅増からの反動で減少した。中国向け輸出ではこのほかにも非鉄金属や鉄鋼、自動車などが減少し、全体を大きく押し下げた。ただし、アジア向け、中国向けともに水準で見れば依然として好調さを保っている。

図表4：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



(注1) OECD景気先行指数 (CLI) はOECD諸国とBRICsなど非加盟6カ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

【見通し】回復が遅れていた欧州向け輸出が復調へ

先行きの輸出は増加が続くとみている。高水準のインフラ投資が期待される中国向けの輸出が引き続き全体をけん引するほか、行動制限措置の緩和が進む欧州向け輸出は回復が加速していくだろう。

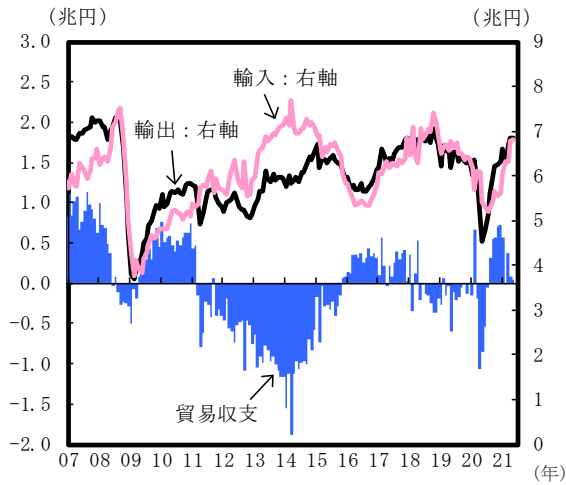
地域別に見ると、米国向けは緩やかな増加が続くとみられる。米国政府は1人当たり最大1,400ドルの現金給付や失業給付の上乗せ期間の延長を実施し、家計の購買力を強力に下支えしてきた。コロナ禍で積み上がった貯蓄なども下支え要因となり、当面は底堅い需要が見込まれよう。米国の5月の小売売上高は前月比▲1.3%と減速し、新型コロナウイルスのワクチン接種を背景に需要が財からサービスへと移りつつあることを示唆する内容であった。ただし、ワクチンの普及がレジャー需要を喚起することで、米国向け輸出の主力品目である自動車などでは一定程度の需要が期待される。もっとも、自動車については引き続き半導体不足による供給制約が足かせとなろう。

欧州向けは回復が加速するとみている。欧州では足元で感染者数、死亡者数の増加ペースがともに鈍化しており、ワクチン接種も安定したペースで進んでいる。これを受けて各国では行動制限措置の緩和が進んでいることから、先行きでは抑制されていた需要の回復が見込まれる。またコロナ禍における消費機会の減少を背景に家計の貯蓄も積み上がっており、今後の購買力を下支えするとみられる。

中国向けは短期的には堅調に推移するとみている。旺盛なインフラ投資需要を背景に、中間財輸出が全体を押し上げる要因となろう。また世界経済の回復を背景に中国の輸出が増加することで、中国国内での資本財需要が拡大する可能性がある。これに伴い、日本からの資本財輸出の増加も期待できよう。ただし中期的には不動産開発投資の抑制を背景に投資需要が落ち込み、日本からの輸出の増加も一服するとみている。

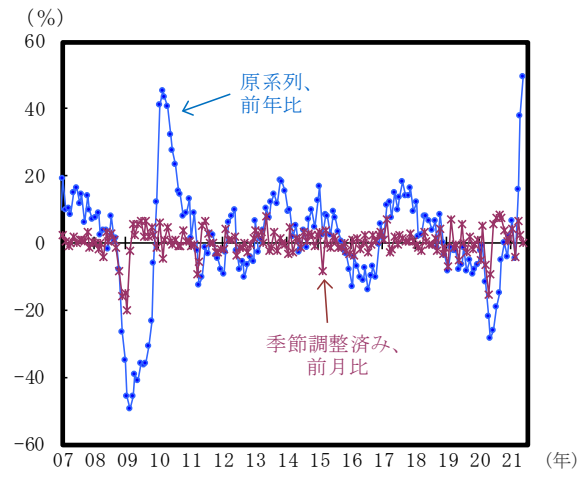
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

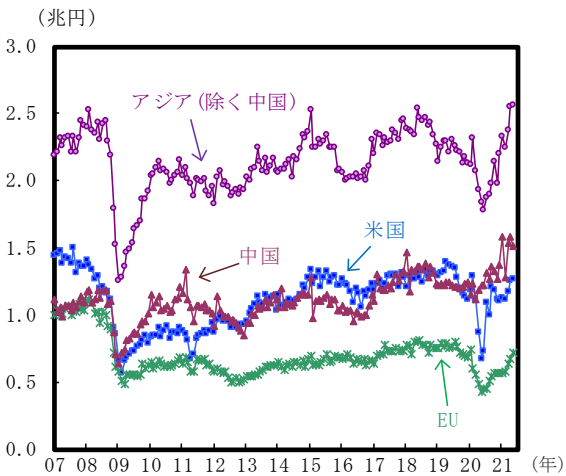


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

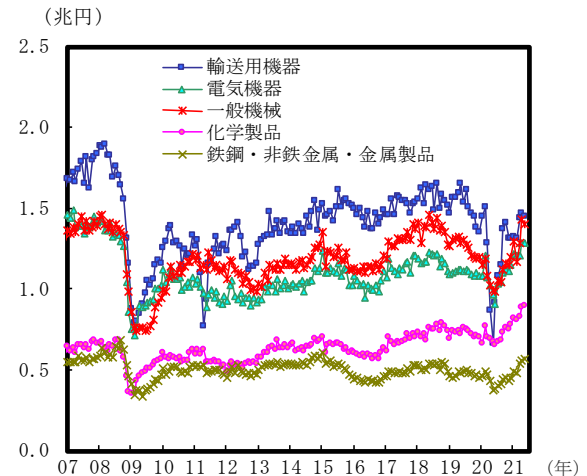


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

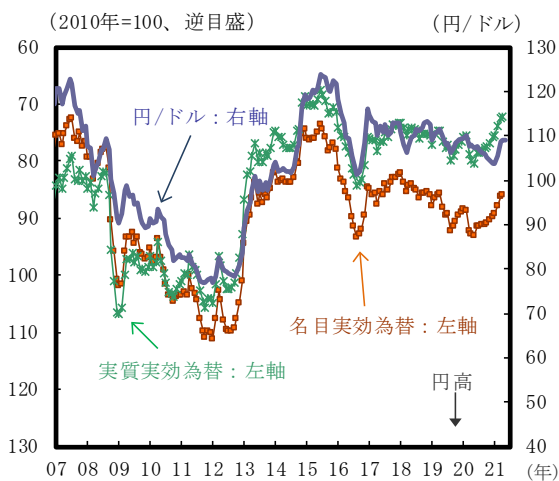


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

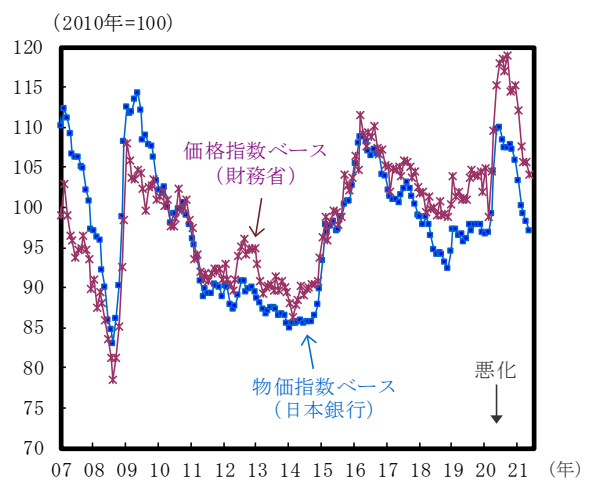


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2020/12	2021/01	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	2.0	6.4	▲4.5	16.1	38.0	49.6	100.0	49.6
食料品	13.8	41.8	10.6	40.0	37.3	29.9	1.2	0.4
原料品	24.1	17.3	11.6	48.9	75.3	105.6	2.0	1.5
鉱物性燃料	▲51.0	▲40.9	▲40.6	▲17.9	▲4.7	12.5	0.6	0.1
化学製品	10.0	23.7	5.2	18.5	28.5	32.6	13.0	4.8
原料別製品	▲1.6	6.0	▲5.2	13.1	27.4	45.7	12.1	5.7
鉄鋼	▲11.9	▲8.3	▲6.7	1.5	20.6	43.5	4.5	2.0
非鉄金属	23.2	31.1	5.4	38.9	48.5	63.8	2.6	1.5
金属製品	4.3	13.4	▲2.3	19.0	30.4	46.2	1.6	0.8
一般機械	0.3	12.5	▲1.4	18.7	40.2	40.4	19.6	8.4
電気機器	6.6	13.3	▲0.9	12.7	25.6	32.9	18.1	6.7
半導体等電子部品	5.0	11.4	▲1.8	9.8	11.4	12.7	5.5	0.9
I C	1.4	5.3	▲3.8	4.7	6.4	6.5	3.6	0.3
映像機器	4.6	▲0.8	▲2.5	39.0	69.9	66.3	0.4	0.3
映像記録・再生機器	8.6	▲5.9	▲3.1	63.3	66.3	96.6	0.4	0.3
音響・映像機器の部分品	▲11.1	22.2	▲21.6	0.5	82.2	26.9	0.2	0.1
電気回路等の機器	7.4	19.7	0.4	17.9	22.6	40.1	2.5	1.1
輸送用機器	▲2.7	▲8.7	▲12.8	11.9	69.4	118.9	18.9	15.4
自動車	▲4.2	▲5.8	▲12.9	11.2	88.9	135.5	12.0	10.4
自動車の部分品	2.7	▲0.5	▲1.7	14.9	68.6	139.1	4.4	3.9
その他	5.3	6.7	▲4.8	23.4	32.9	43.4	14.4	6.5
科学光学機器	▲3.6	11.1	▲2.1	17.0	20.1	37.3	2.9	1.2

米国向け輸出金額 内訳								
	2020/12	2021/01	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲0.7	▲4.8	▲14.0	4.8	45.1	87.9	100.0	87.9
食料品	16.4	26.7	▲11.0	26.4	60.2	128.2	1.1	1.1
原料品	24.8	8.8	25.7	4.3	19.9	143.8	1.0	1.1
鉱物性燃料	▲93.5	▲84.6	▲94.3	▲87.1	▲53.2	▲65.1	0.2	▲0.7
化学製品	▲3.2	12.7	▲3.4	▲3.7	15.8	▲1.6	7.7	▲0.2
原料別製品	▲1.6	▲3.6	▲11.6	1.8	14.8	57.0	7.0	4.8
鉄鋼	▲15.4	0.2	14.1	▲13.0	▲0.2	50.4	1.6	1.0
非鉄金属	▲10.6	▲19.2	▲26.4	5.4	9.4	62.7	0.9	0.6
金属製品	0.0	▲1.2	▲9.5	3.4	31.4	77.2	1.7	1.4
一般機械	▲5.8	▲7.9	▲14.0	9.3	24.4	65.7	24.8	18.4
電気機器	2.9	▲3.4	▲6.1	4.4	43.0	99.4	15.9	14.9
半導体等電子部品	0.3	3.0	▲6.8	9.3	21.8	62.6	1.6	1.2
I C	1.3	▲12.2	▲7.2	16.7	19.5	77.8	0.7	0.6
映像機器	5.6	▲5.9	▲10.7	▲4.7	64.8	64.8	0.7	0.8
映像記録・再生機器	14.2	▲10.9	0.9	11.7	62.2	158.4	0.7	0.8
音響・映像機器の部分品	▲19.9	13.5	▲22.0	▲16.1	166.6	144.2	0.2	0.2
電気回路等の機器	4.8	6.9	▲8.4	18.3	36.0	104.5	1.8	1.7
輸送用機器	2.1	▲6.7	▲20.7	1.7	106.5	225.0	29.9	38.9
自動車	3.9	▲0.6	▲19.7	8.3	117.6	244.7	21.3	28.3
自動車の部分品	12.8	▲8.5	▲10.2	1.6	78.3	295.5	6.4	8.9
その他	2.7	▲9.2	▲8.5	16.4	32.3	68.5	12.6	9.6
科学光学機器	▲1.0	▲0.7	▲3.0	17.5	50.6	58.4	2.6	1.8

EU向け輸出金額 内訳								
	2020/12	2021/01	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲17.8	▲22.4	▲3.3	12.8	39.5	69.6	100.0	69.6
食料品	▲5.5	▲4.7	20.2	25.8	79.9	115.2	0.5	0.5
原料品	▲31.3	▲12.8	▲7.3	23.5	7.2	100.9	1.1	0.9
鉱物性燃料	▲62.3	▲8.9	▲43.1	▲68.4	▲82.9	299.8	0.2	0.2
化学製品	4.1	▲5.5	8.1	14.1	23.8	37.8	13.8	6.4
原料別製品	▲18.9	▲6.5	▲1.5	27.4	37.9	81.4	7.5	5.7
鉄鋼	▲40.7	▲7.8	▲2.5	112.6	40.6	158.8	1.9	2.0
非鉄金属	▲14.2	▲25.8	19.6	35.4	39.4	55.2	0.8	0.5
金属製品	▲0.6	13.9	5.3	22.3	45.5	76.4	1.5	1.1
一般機械	▲13.8	▲18.5	▲4.1	18.2	34.4	70.4	23.3	16.3
電気機器	▲1.3	▲8.1	7.5	14.4	45.1	52.8	18.6	10.9
半導体等電子部品	2.5	3.9	3.5	17.6	37.8	45.7	2.2	1.2
I C	▲6.1	10.7	▲5.7	25.6	43.9	48.8	0.9	0.5
映像機器	26.6	1.9	▲4.6	73.0	138.0	138.0	0.6	0.6
映像記録・再生機器	43.5	19.2	▲8.6	104.5	154.0	137.7	0.6	0.6
音響・映像機器の部分品	▲28.7	10.1	▲8.6	22.6	18.0	70.4	0.2	0.1
電気回路等の機器	▲6.9	▲9.4	▲1.6	23.5	29.2	71.6	1.8	1.3
輸送用機器	▲33.7	▲28.7	▲13.8	4.0	73.8	112.4	20.9	18.8
自動車	▲49.4	▲32.6	▲24.0	6.1	70.3	46.7	10.3	5.6
自動車の部分品	▲0.7	▲1.3	4.0	14.6	117.9	287.4	5.6	7.1
その他	▲23.5	▲44.7	▲5.7	13.6	27.6	69.8	14.1	9.9
科学光学機器	10.7	▲0.9	0.7	22.5	51.3	70.5	4.1	2.8

(注) 小数点の丸め方による影響で公表資料と完全には一致しない項目がある。映像機器は、速報時点では公表されない。

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2020/12	2021/01	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	6.1	19.4	▲0.8	22.4	32.7	32.5	100.0	32.5
食料品	14.5	53.5	14.3	46.5	30.4	12.9	1.4	0.2
原料品	30.9	21.1	15.1	65.2	91.7	102.1	2.9	1.9
鉱物性燃料	▲32.3	▲24.0	▲24.8	9.1	36.1	52.6	0.9	0.4
化学製品	11.7	31.8	5.5	23.0	32.8	38.0	16.4	6.0
原料別製品	1.0	13.8	▲3.6	18.5	30.2	42.3	14.6	5.8
鉄鋼	▲11.9	▲0.3	▲5.4	6.3	25.4	44.2	5.6	2.3
非鉄金属	31.9	37.8	6.3	42.7	47.7	58.7	3.8	1.9
金属製品	3.8	19.4	0.3	26.0	28.6	34.3	1.7	0.6
一般機械	1.9	26.0	3.1	22.9	47.2	25.3	18.6	5.0
電気機器	8.5	20.7	▲0.5	14.7	16.9	18.5	21.4	4.4
半導体等電子部品	5.2	12.1	▲2.0	9.3	9.7	9.1	8.5	0.9
I C	1.5	5.7	▲3.9	3.6	5.0	3.8	5.8	0.3
映像機器	▲12.4	▲3.0	▲3.4	82.2	40.4			
映像記録・再生機器	▲13.3	▲10.7	▲3.8	96.0	39.9	52.9	0.3	0.1
音響・映像機器の部分品	▲9.2	26.5	▲24.1	0.6	74.4	10.1	0.3	0.0
電気回路等の機器	10.9	24.9	2.2	17.7	17.5	28.8	3.3	1.0
輸送用機器	9.8	▲5.8	▲12.1	21.5	46.5	59.4	8.0	3.9
自動車	7.1	▲3.2	▲7.3	16.7	77.9	68.9	4.1	2.2
自動車の部分品	▲3.8	3.2	▲0.0	25.9	34.2	57.2	3.0	1.5
その他	5.9	23.8	▲3.0	30.7	27.9	30.6	15.8	4.9
科学光学機器	▲7.7	15.4	▲3.2	16.2	8.4	26.1	3.2	0.9

中国向け輸出金額 内訳								
	2020/12	2021/01	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	10.2	37.5	3.4	37.2	33.8	23.6	100.0	23.6
食料品	18.3	76.9	28.2	55.4	45.0	20.1	1.1	0.2
原料品	79.6	58.3	39.9	145.8	137.6	125.0	2.4	1.7
鉱物性燃料	▲47.5	91.2	▲31.9	37.9	7.4	▲13.4	0.5	▲0.1
化学製品	7.6	40.6	▲1.4	37.8	28.1	23.5	17.2	4.1
原料別製品	6.0	40.9	3.2	40.5	37.5	23.6	12.1	2.8
鉄鋼	▲13.7	11.7	▲7.9	24.4	50.4	29.3	3.5	1.0
非鉄金属	44.8	104.0	41.2	73.1	46.4	28.3	3.8	1.0
金属製品	4.0	42.9	8.2	47.8	34.1	14.4	1.7	0.3
一般機械	6.0	44.3	10.7	38.1	56.5	25.2	23.6	5.9
電気機器	8.1	32.0	▲1.4	22.1	13.3	11.2	19.8	2.5
半導体等電子部品	▲6.4	4.1	▲13.6	▲5.1	▲10.2	▲8.5	5.6	▲0.6
I C	▲15.9	▲10.0	▲18.6	▲15.7	▲23.6	▲20.7	3.5	▲1.1
映像機器	▲20.4	▲6.3	▲2.6	106.5	20.8			
映像記録・再生機器	▲24.3	▲14.6	▲1.4	132.9	15.1	23.8	0.4	0.1
音響・映像機器の部分品	▲28.9	64.9	▲39.7	▲2.0	48.4	▲5.7	0.4	▲0.0
電気回路等の機器	18.4	38.0	0.6	39.3	18.2	22.2	3.4	0.8
輸送用機器	6.3	12.6	0.9	39.2	52.4	30.8	9.2	2.7
自動車	11.2	13.5	3.5	35.7	80.1	42.9	5.0	1.8
自動車の部分品	▲0.6	10.4	▲0.4	48.1	20.7	15.3	3.9	0.6
その他	25.8	43.0	4.0	41.6	15.2	29.1	14.1	3.9
科学光学機器	▲20.0	0.7	▲14.4	4.8	▲5.2	15.4	4.0	0.7

(注) 小数点の丸め方による影響で公表資料と完全には一致しない項目がある。映像機器は、速報時点では公表されない。

(出所) 財務省統計より大和総研作成